

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

| | | | |
|------------------------|---|--|--------------|
| 【研究課題名】 | 緑内障紹介患者の病診連携に関する後ろ向き研究 | | |
| 1. 研究の目的と方法 | <p>緑内障は、視覚障害の原因の第1位として知られていて、40歳以上の日本人の20人に1人が緑内障であるといわれています。緑内障の進行には眼圧が関わっていて、点眼治療や手術によって眼圧を下げ、進行を予防することが治療の目標になります。</p> <p>緑内障の多くは点眼で進行を予防できますが、点眼だけでは眼圧がコントロールできないなど、なんらかの理由で手術が必要となることがあります。しかし、多くの開業医施設では緑内障の手術までは行っていないため、手術が必要な患者さんは当院を含む大学病院などの手術が可能な病院に紹介されることとなります。</p> <p>この研究では、当院に紹介された緑内障患者さんの診療記録をさかのぼり、紹介時点での状態や当院での治療経過を調べます。これらの情報をまとめ、分析することで、当院に紹介される患者さんの傾向や、受診・手術の適切なタイミングを把握し、地域と連携した緑内障診療に生かすことを目的としています。</p> | | |
| 2. 研究期間 | 倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。 | | |
| 3. 対象となる方等 | 緑内障の患者さんのうち、2017年1月1日～2022年9月30日の間に慈恵医大附属柏病院を紹介受診された方 | | |
| 4. 研究に利用する試料・情報について | (1) 試料の種類 | 試料は使用しません。 | |
| | (2) 試料の取得の方法 | 試料は使用しないため、該当しません。 | |
| | (3) 情報の種類 | 診断名、性別、年齢、紹介理由、検査結果（視力、眼圧、視野検査結果、点眼スコア）、手術歴、治療経過 | |
| | (4) 情報の取得の方法 | 診療録から診療時のデータを収集します。 | |
| 5. 研究の実施体制 | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。 | | |
| | (1) 研究責任者 または研究 代表者 | 研究機関名 | 慈恵医大附属柏病院 眼科 |
| | | 氏名 | 齊藤 友香 |
| | (2) 試料・情報の管理責任者 | (1)の研究責任者と同じ | |
| (3) 共同で研究を実施する機関とその責任者 | この研究では共同で研究を実施する機関はありません。 | | |

| | |
|---------------------------|---|
| 6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて | この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 |
| 【問い合わせ先】 | 機関名：慈恵医大附属柏病院 眼科 研究責任者：助教 齊藤 友香（さいとう ゆか） 電話番号：04-7164-1111（内線 2183） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00 |

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。